

災害廃棄物処理の行政職員向け研修プログラム ー初動対応を実践する一

一般財団法人日本環境衛生センター

発災時の初動対応とは

発災時は、大量に発生した災害廃棄物を一時的に集積する仮置場が設置され、 住民等が自動車等で運び込みます。

早期復旧のため行政職員は、仮置場の設置・運営や、災害廃棄物の分別徹底を住民に周知する等、迅速な初動対応が求められます。

行政職員を対象とした災害廃棄物処理研修プログラム

日本環境衛生センターでは、各団体の意向に沿った発災時の災害廃棄物処理における初動対応研修を行っています。



講義の様子



実地訓練の様子



仮置場設置訓練



模擬ごみを積んだトラック



仮置場での住民対応及び荷 下ろしの訓練



重機を使用した模擬ごみ の搬出訓練

より詳しい内容はこちらから

全国の自治体で実施中

災害廃棄物処理計画策定支援等も行っています。

https://www.jesc.or.jp/activity/tabid/360/Default.aspx

